

第33回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

A.環境・生活様式

【HP 掲載No.E02】

発表No.	E02
タイトル	ランドスケープ設計のための樹木配置最適化に関する研究と展開 ー生態池における水生生物の生育環境改善のための適用事例ー
所属・名前	株式会社竹中工務店 藤原 邦彦 三輪 隆 宮田 弘樹 鈴木 康平 井上 竜太
キーワード	① 樹木配置最適化 ② 生態池 ③ 日照環境
都市における生活の質（QOL）向上のため、樹木の持つ生態系保全・ヒートアイランド対策・アメニティ提供といった多面的な効果の活用が期待されている。しかしながら、樹木の設置には植樹のための初期コストや剪定・灌水といった維持管理コストを要するため、必要最小限の樹木により最大限の効果を得られるよう配置することが重要となる。 そこで本研究では、樹木の効果を定量化する数値解析と最適化アルゴリズムとの連携により樹木の配置を最適化し、その結果をランドスケープデザインに活用する手法を提案する。提案手法の具体的な適用事例として、ビオトープの水生生物の生育環境の改善のために周囲の樹木配置を最適化した事例を紹介する。	